図画工作科　年間指導計画例

第４学年　　　　　　　　　　　　前期１７時間　　　後期２８時間　　　　総時数４５時間

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 題材名  【領域】 | 学習指導要領の内容 | | | 時数 |
| 知識及び技能の習得活用に関わる用具材料 | 思考力、判断力、表現力等 | |
| 発想・構想に関わる  指導配慮事項  子どもが豊かに発想や構想をする基となる形や色などの感じ | 鑑賞に関わる  指導配慮事項  自分の見方や感じ方を広げるために子どもが考えること |
| 前期 | | | | | |
| ６ | 絵の具で遊んで「自分いろがみ」【絵】【鑑】 | 水彩絵の具 | つくった色から | 造形的なよさや面白さ | ４ |
| ７ | つくって、つかって、たのしんで【工】 | シナベニヤ板  カラードフォルム | 切った形から | 造形的なよさや面白さ | ４ |
| ＜夏休み＞ | | | | | |
| ８ | リズムにのって【立】 | 土粘土 | 感じたことから | 表したいこと  いろいろな表し方 | ２ |
| 9 | トントンつないで  【工】 | 金づち・釘、のこぎり | つなげた木から | 造形的なよさや面白さ  表したいこと | ５ |
| いい場所見つけて、囲んでみよう【遊】 | ラップや布などの身辺材 | 身近な場所（校庭の遊具等）から | 造形的なよさや面白さ | ２ |
| 後期 | | | | | |
| 10 | ほると出てくる不思議な花  【絵】 | 小刀、彫刻刀 | 彫ったり刷ったりしたことから | 表したいこと  いろいろな表し方 | ６ |
| １1 | 木々を見つめて  【絵】 | 水彩絵の具 | 木から感じたことから | 表したいこと  いろいろな表し方 | ５ |
| みんなで、どんどんむすんで、つないで【遊】 | 木切れ、枝など | 身近な材料や場所から | 造形的なよさや面白さ | ２ |
| １２ | 願いの種から  【立】 | 身辺材 | 自分の願いや夢から | 表したいこと  いろいろな表し方 | ４ |
| ＜冬休み＞ | | | | | |
| １ | へんてこ山の物語  【絵】 | 水彩絵の具 | 「へんてこ山」の言葉から | 表したいこと  表し方 | ４ |
| 2 | カードで味わう、形・色  【鑑】 |  | 言葉と形や色から | 造形的なよさや面白さ | ２ |
| ２・３ | ゆめいろらんぷ  【工】 | 透過性のある身辺材 | 形の感じや身近な場所（家庭）から | 表したいこと  いろいろな表し方 | ５ |
| 標準時数　　　６０　　時間  教育課程再編成２割５分減　４５　　時間  （授業がある１０か月のうち４・５月と６月の半月の２カ月半を除き授業時数を計算） | | | | | 4５ |

**※形の感じ、色の感じ、それらの組み合わせ感じ、色の明るさをとらえることに関わる知識や、自分のイメージをもつことに関わる思考力、判断力、表現力等の〔共通事項〕は、すべての題材に関わることして表記を省いている。**

**※絵、立体、工作の題材の配分をおおよそ等しくすること。**

**※造形遊びは、９月から、現状からすると１０月以降にすること。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| その他の教科書題材  各校の実態に合わせて、入れ替えても可。 | | | | | |
|  | 見つけたよ、この色すてきだね、その色【絵、鑑】 | 水彩絵の具 | つくった色や形から | 表したいこと  表し方 | ２ |
|  | 友だち、たくさんあつまって【絵】 | 自分マーク・アニメーションの系統性 | 同じものをたくさん書いたものから | 造形的なよさや面白さ  いろいろな表し方 | ２ |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |